

探究・校務改革  
支援補助金  
2025

令和6年度補正予算  
地域未来人材育成支援民間サービス等利活用促進事業費補助金



探究的な学びの高度化/教職員の校務負担軽減を目指して

# 効果報告レポート

【事業者名】

株式会社 Mikulak

【サービス名称】

① ClassCloud

【サービスの支援項目】

カテゴリ-1 探究的な学びの高度化 メインサービス

2026年1月



AI搭載 学びの包括的サポートシステム

# ClassCloud

子どもの学びの深化



教員業務の効率化

## 1. サービスの概要、特徴

AI搭載の学びの包括的サポートシステム「ClassCloud」を提供。ホワイトボードをベースとした授業支援の機能を軸に、AIとデータのカで子どもの学びを深めつつ、教員の働き方改革を進めることで「先生が子どもと向き合う時間」を作り出す。

### (1) 導入によるメリット、類似サービスとの違い等

AIを搭載し、革新的な学習支援・校務支援機能を提供。他サービスのような支援機能を網羅的に有しつつ、授業の分析、学級経営支援、いじめ不登校対策等、校務領域も含め学校現場を包括的にサポートすることが可能。

### (2) 学習に関連する効果又は業務効率化・利便性等に関連する効果

学びの質の向上とともに校務負担の軽減を実現する。前者については、授業の分析による指導の個別化の支援、AIによる思考の深掘りによる学習の個性化をサポートする。後者は、弊社特許取得済み技術によるAIによる所見の自動生成、授業のデータを用いたダッシュボード機能などで学級経営などを支援する。

### (3) サービスの活用場面

授業中、および校務作業時

### (4) 1サービスあたりの標準販売価格

児童生徒数に応じた年額課金制(教員は無償)。価格は導入規模により異なるため、弊社まで個別にお問い合わせください。

## 2. サポート内容(サービスの利用に際しての自社のサポート体制等)

- ・初期設定・セットアップ・アカウント発行
- ・操作・使用方法等についての説明会
- ・ヘルプセンターの設置、メール・チャットでの受付(24時間)

## ■ 学校等教育機関の課題と解決策

AI搭載の授業・校務支援アプリの導入により、授業準備や校務に伴う教員の長時間労働を解消する。同時に、学習履歴の可視化とAI分析を通じ、児童生徒一人ひとりの傾向に合わせた個別最適な指導と、データに基づく授業改善を実現し、教育活動の質の向上を支援する。

### 児童生徒・教職員が抱える課題

- **学びが「やりっぱなし」になり、深まらない**  
授業での振り返りや意見出しが形式的になりがちで、自分の考えを深めたり、フィードバックを得て改善したりする機会が不足している。
- **多忙な業務と働き方改革の必要性**  
教員は授業準備だけでなく、学級通信の作成、評価（所見）の記入、テスト作成など膨大な事務作業に追われており、子どもと向き合う時間が確保しにくい状況にある。
- **個の見取りとケアの限界**  
教師1人で30~40人の児童生徒を見る環境では、一人ひとりの理解度や悩み、人間関係のトラブル（いじめの予兆など）をすべて把握しきれない。

### サービスが果たす役割

- **個別の学習支援**
  - AIによる思考の深掘り
  - リアルタイム他者参照によって視野を広げる
  - 過去の学習履歴による振り返り
- **校務・授業運営の圧倒的な効率化**
  - 通知表の所見の自動生成
  - ワークシートでの自動集計
  - テスト/アンケートの自動生成。
- **個の見取りをサポート**  
子どものダッシュボード、心の空模様、交友関係の可視化などで子どもの見取りをサポート。学級経営を支援。

## サービスの活用風景・授業の流れ

1. 教員が授業準備としてワークシートや資料をClassCloudで作成
2. 子どもたちにClassCloud上でそれらを配布する
3. 子どもたちが学習の最中にAIを活用しながら学びを深める
4. AIが授業の分析をして教員をサポート
5. 通知表の所見の自動生成や子どもの分析ダッシュボードで校務や学級経営を支援

以下、AIによる深掘り質問機能を使いながら、学習を進めている様子を掲載。



本事業においてサービスを導入した学校設置者数・学校等教育機関数

学校設置者数	6	学校等教育機関数	38校
--------	---	----------	-----

	学校設置者名	学校等教育機関名	所在地	学校種	学年	実施内容
1	岩沼市教育委員会	岩沼市立岩沼小学校 他3校	宮城県	小	1~6年	全教科
2	岩沼市教育委員会	岩沼市立岩沼中学校 他3校	宮城県	中	1~3年	全教科
3	銚田市教育委員会	銚田市立旭東小学校 他6校	茨城県	小	1~6年	全教科
4	銚田市教育委員会	銚田市立旭中学校 他3校	茨城県	中	1~3年	全教科
5	姫路市教育委員会	姫路市立東中学校 他1校	兵庫県	中	1~3年	全教科
6	美浜町教育委員会	美浜町立布土小学校 他4校	愛知県	小	1~6年	全教科
7	美浜町教育委員会	美浜町立野間中学校	愛知県	中	1~3年	全教科
8	行方市教育委員会	行方市立麻生小学校 他3校	茨城県	小	1~6年	全教科
9	行方市教育委員会	行方市立麻生中学校 他2校	茨城県	中	1~3年	全教科
10	能美市教育委員会	能美市立宮竹小学校 他2校	石川県	小	1~6年	全教科
11	能美市教育委員会	能美市立寺井中学校	石川県	中	1~3年	全教科

# 【児童・生徒の探究学習】【教職員の業務効率化・省力化】等サービス活用による成果

## 定量的効果検証

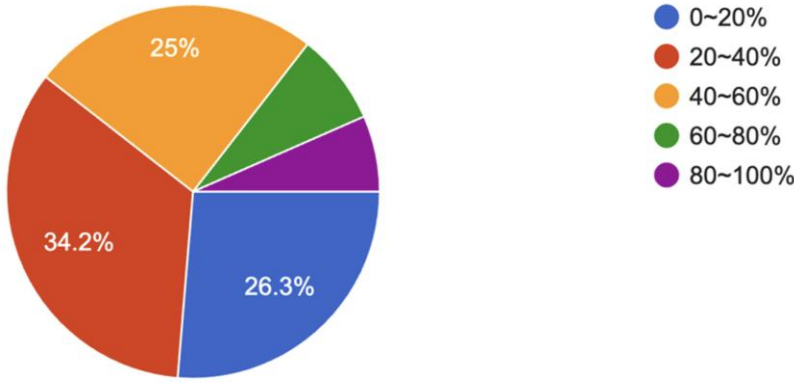
前提: 76名の教員に対し、アンケート調査を実施した。

### ○授業準備時間の削減効果

小学校では4割近く、中学校でも3割の業務時間を削減できているとの結果となった。なお、平均は各回答区分の代表値(中央値)を用いて算出した。

- 全体平均:36%削減
- 小学校平均:38%削減
- 中学校平均:30%削減

ClassCloudを使うことにより、授業の準備時間はどの程度削減されましたか  
76件の回答



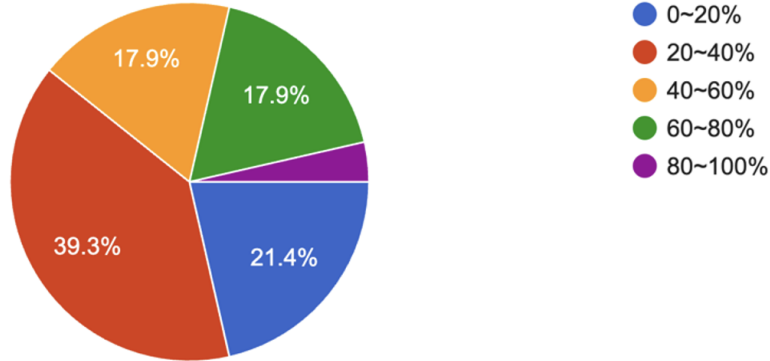
定量的効果検証

○所見生成機能による効果

所見生成機能(弊社特許取得済み)により、従来と比較し所見作成が4割弱削減できているとの結果になった。なお、平均は各回答区分の代表値(中央値)を用いて算出した。

- 全体平均:38%
- 小学校平均:37%
- 中学校平均:50%

【所見生成機能を使用したことのある方のみ】 所見作成の時間はどの程度削減されましたか  
28件の回答



## 定性的効果検証

前提: 76名の教員に対し、アンケート調査およびヒアリングを実施した。

総括として、ClassCloudのAI機能やリアルタイム他者参照機能により、他者の視点獲得や自身の考えの深掘りが進み子どもたちの学習の質が高まった。また、所見の自動生成機能等、AIによる定常業務の簡略化を通し、教員の働き方改革に繋がっている様子が伺えた。

### 1. AIにより学びが深まる

- AIが授業を分析することで、子ども自身が自分と他者の考えの違いを理解できた。
- AIくらすけのフィードバックにより振り返りなどが書けない子どもが圧倒的に減った。
- AIくらすけのサポートにより、子どもの学習意欲が向上し、学習の各場面でより深い理解を得ようとしていた。

### 2. 「他者参照」から生まれる協働的な深い学び

- 互いの思考をリアルタイムに覗き合える環境が、学びの質を劇的に変えている。
- 行き詰まっている子が書き進める足がかりを得たりする「教え合い」が自然発生。
- 多角的な視点の獲得: 自分とは異なる班や個人の意見に即座に触れることで、多面的・多角的な考察が可能に。
- スタンプやコメントでの交流が、学習への励みや「認められる」経験(自己肯定感)に直結。

# ■【児童・生徒の探究学習】【教職員の業務効率化・省力化】等サービス活用による成果

## 定性的効果検証

前提: 76名の教員に対し、アンケート調査を実施した。また、ヒアリングを実施した。

### 3.業務効率化・働き方改革

- 日々の授業データや活動履歴を基にAIが通知表の所見文案を自動作成してくれるため、学期末の執筆業務にかかる時間が大幅に短縮された。
- AIが単元の確認テストやアンケートを自動生成してくれるので、教材準備の負担が減った。
- 授業支援、ホワイトボード、心の健康観察などが1つのアプリに集約されているため、ツールごとのアカウント管理やログインの手間がなくなった。

### 4.学級経営に関する意見

- 毎日の気分を記録する「心の空模様」とAIによる高精度アラートのおかげで、教員が気づきにくい児童生徒のメンタル不調を早期に発見できている。
- 「交友関係図」として可視化されるため、クラス内で孤立しがちな児童を客観的に把握しやすくなった。
- 感覚だけでなくデータに基づいた説得力のある生活指導や保護者面談が可能になった。

## ■ 探究・校務改革支援サービスを活用した児童・生徒・教職員等のコメント感想等

## • 小学校中学年担任

- 「他の友達の作成したものが見られることや、一緒に活動できるのは活動が苦手な子のフォローになっています。また、どんどん進める児童にもページを追加してあげたり児童自身で追加できれば作成できます。また、特別支援の児童に関しては家で保護者に協力していただき作品に取り組むこともできています。」

## • 中学校体育教諭

- 「体育科において、動画を撮り、自分の動きを確認したりお手本の動きと比べたりできるので動きの質の向上につながっている。」

## • 小学校高学年担任

- 「児童同士でコメントし合えることで、活動等の励みになっていた。自分の考えをじっくり考えて、書けるようになってきたし、振り返りをする事への抵抗感が減った。」

## • 中学校理科教諭

- 「他者参照やAI機能の活用で即座に可視化される部分が多くなり、理解度が高まったと思う。」

## • 教頭

- 「互いの考え・振り返りの共有がしやすく、学び合いが推進される」

ICTツール導入初期に見られる課題である、心理的なハードルが課題となった。ワークショップの開催やユースケースの共有により、製品に関する疑問の解消を図る。

### 直面した課題

ICTツールの導入初期に特有の「心理的ハードル」が主な課題となった。具体的には、新しいツール導入への抵抗感、つまり既に他のアプリを導入している場合、新しい操作を覚えること自体を負担に感じ、導入に消極的になるケースが見られた。

### 解決するための改善策

#### 【改善策】

- 伴走型ワークショップの実施:単なるマニュアル配布ではなく、実際に操作してメリット(時短効果など)を体感してもらう研修会を学校と連携して行う。
- 教科別ユースケースの共有:全科目で活用可能であることを示すため、「とっつきやすい授業例」を具体的に提示する。
- サポートチャットによる迅速な活用支援

社名	株式会社Mikulak
代表	代表取締役社長 原田眞
設立年月	2020年6月
本社	東京都渋谷区桜丘町23番17号シティコート桜丘408
資本金等	非公開
売上高等	非公開
従業員数	非公開
事業内容	<p>AI搭載の学びの包括的サポートシステム「ClassCloud」を提供。                  AIとデータのパワーで子どもの学びを深めつつ、教員の働き改革を進めることで「先生が子どもと向き合う時間」を作り出す。                  ClassCloudは網羅的な授業支援機能を持ちながら、授業の分析、学級経営支援、いじめ不登校対策等、校務領域も含め学校現場を包括的にサポートする。</p>

■ お問い合わせ窓口

担当：原田 眞

電話：050-5474-6754

Mail：contact@mikulak.co.jp